

新水道ビジョン推進のための 地域懇談会（関東地域）

グループディスカッションの 進め方について

1

地域懇談会のコンセプト

- 多くの関係者に参集いただき、様々な**情報共有**を図る。
- 取り組み事例ごとに、詳細な**意見交換**ができる時間を設け、議論を深める。
- 各地の先進的取り組みについて、情報伝達も行う（優良事例の情報リレーでバトンをつなぐ）。

2

グループ分けと概略の手順

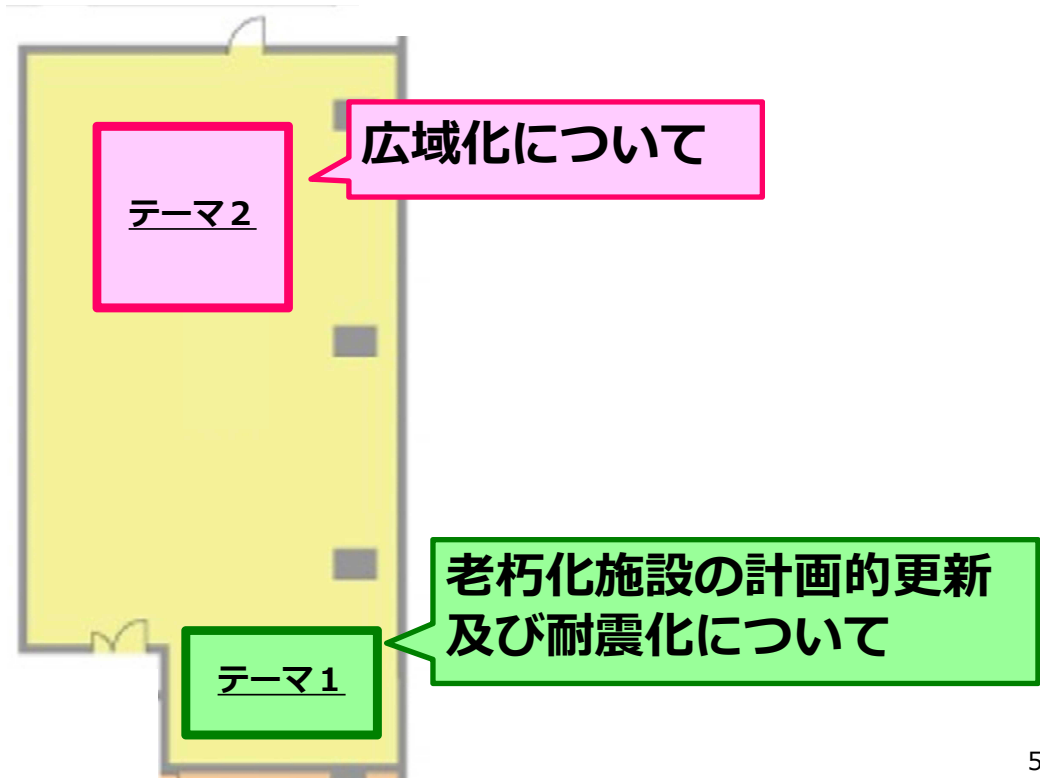
- グループ分けは、名簿をご覧ください。
- 同じ所属の中で**グループを交代**していただくことはかまいません。
- **休憩（15分）**のあと、後半の再開時は、**各グループのテーブル**にお集まり下さい。
- お手荷物は、各自でお持ち下さい。
- ディスカッション（約1時間20分）の終了後、この会場にて、**代表者による概要報告**を行います。

3

グループ分けと会場について

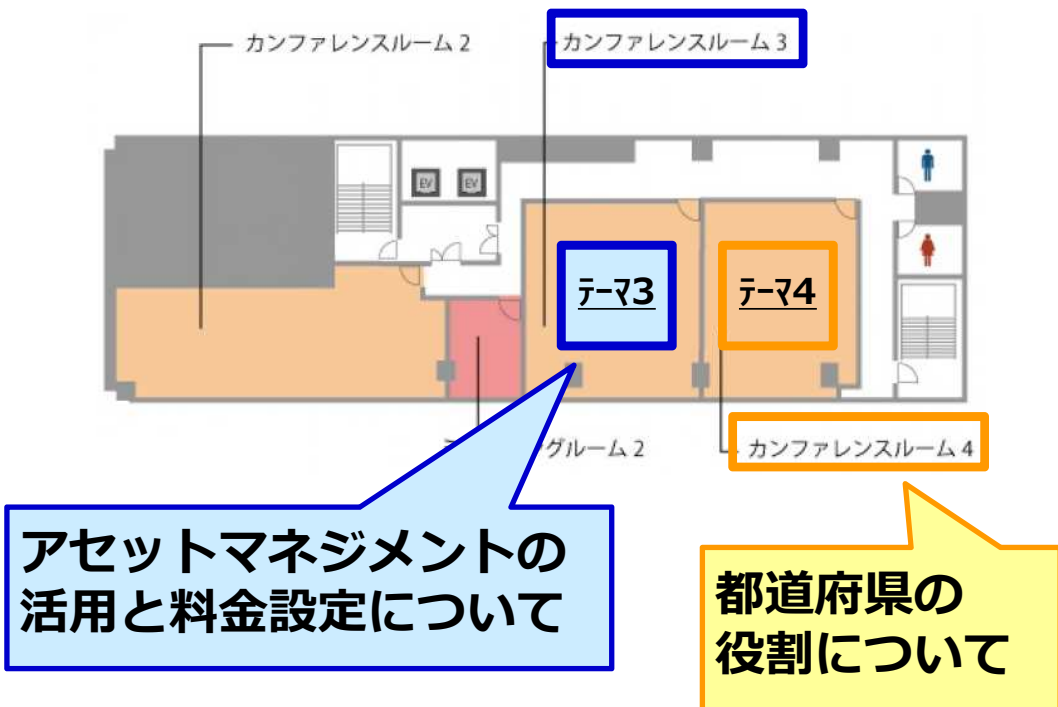
| No | タイトル | 会場 | ファシリテーター |
|----|------------------------|-------------------------|-----------------------|
| 1 | 老朽化施設の計画的更新及び耐震化について | ホール2 (5階) | 日水コン 榊原 (さかきばら) |
| 2 | 広域化について | ホール2 (5階) | 日水コン 渡辺 (わたなべ) |
| 3 | アセットマネジメントの活用と料金設定について | カンファレンス ルーム3 (4階) | 日水コン 三迫 (みさこ) |
| 4 | 都道府県の役割について | カンファレンス ルーム4 (4階) | 日水コン 大澤 (おおさわ) |

グループ分けと会場（5階ホール2）



5

グループ分けと会場について（4階）



6

ディスカッションの進め方

- 自己紹介（業務・専門分野等簡潔に紹介願います）（10分）
- グループのテーマを中心として、日頃からお持ちの問題認識を念頭に意見交換等（60分）
- 議論のまとめ（10分）
- ディスカッション終了後、再びこの会場に参集し、代表者による概要報告（5分程度）を行います。

7

各グループの代表者

| No | タイトル | 代表者 |
|----|------------------------|--------------------------------------|
| 1 | 老朽化施設の計画的更新及び耐震化について | 金子 亘（かねこわたる）様 （さいたま市水道局） |
| 2 | 広域化について | 小郷 隆士（おごう たかし）様 （群馬東部水道企業団） |
| 3 | アセットマネジメントの活用と料金設定について | 石井 啓隆（いしいひろたか）様 （箱根町環境整備部上下水道温泉課） |
| 4 | 都道府県の役割について | 青野 康弘（あおの やすひろ）様 （千葉県総合企画部水政課） |

8

留意事項

ワークショップ10カ条

- ① 聖域をつくらない
- ② 縄張り意識を持たない
- ③ 相手を非難しない
- ④ 肩書きや立場を忘れる
- ⑤ 愚痴や文句を言わない
- ⑥ 人の話をよく聴く
- ⑦ 最後まであきらめない
- ⑧ 思い込みを捨てる
- ⑨ 強がりと言わない
- ⑩ 楽しく議論する

出典：組織を動かすファシリテーションの技術：「社員の意識」を変える協働促進マネジメント（堀公俊）

- ご発言内容は集約して匿名で議事概要を作成し、厚生労働省HPに掲載いたします。
- 今後の参考とするため、後日、アンケート調査を行います。

過去のグループディスカッションの様子



休憩に入ります

これから15分間の休憩といたします。

15時05分になりましたら、各グループのテーブルにお集まり下さい。